

審 議 会 会 議 録

| | | | |
|--|---|------------|----|
| 会議名称 | 令和2年度 第1回 伊達市健康づくり推進協議会定例会議 | | |
| 議 題 | (1) 令和元年度事業実績報告並びに令和2年度事業計画 ①「第2次伊達すこやか親子21」 ②特定健康診査、特定保健指導 ③「第2次健康づくり伊達21」 (2) 感染症対策事業 | | |
| 開催日時 | 令和2年8月28日（金）午後6時30分から午後7時50分まで | | |
| 場 所 | 伊達市保健センター | | |
| 出席者 | 出席者12名（欠席者3名） | | |
| | 所属部課名 | 健康福祉部健康推進課 | |
| 公開 非公開 の別 | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 | 傍聴者の人数 | なし |
| | <input type="checkbox"/> 非公開 | 非公開の理由 | |
| <p>【会議の概要】</p> <p>1 開会</p> <p>2 健康福祉部長挨拶</p> <p>3 役員選出 会長は坪委員、副会長は藤本委員が選出された。</p> <p>4 会長及び副会長挨拶</p> <p>5 議事</p> <p>(1) 令和元年度事業実績報告及び令和2年度事業計画</p> <p>(ア)「第2次伊達すこやか親子21」について</p> <p>質疑応答</p> <p>(a) 委員 コロナ禍における子どもの心の健康問題について伊達市での対応はどのようなになっているのか。</p> <p>(b) 事務局 保健師が子ども達に行う性教育では、人の生き方や個人の尊重などといった内容を入れていくことも良いと考えている。</p> <p>(c) 事務局 教育委員会を通して、各学校においては、差別や偏見について、生徒たちに話すなど、早期に対応を行っていた。市として、正しい情報を発信して市民の不安をなくしていくことが最も重要であるとする。</p> | | | |

(d) 委員

市や教育機関に相談すれば対応してくれることがもっと市民に伝わると、一人で抱えることが少なくなるのではないかと。

(e) 委員

感染症に対する理解や広報も必要である。

また、冷静な判断で行動できるようになる社会となることが大事である。

(イ) 特定健康診査実施結果、特定保健指導実施結果について

質疑応答

(a) 委員

60 歳代の受診率低下は、何が原因か。

(b) 事務局

ハガキや電話など、市の勧奨を待って申し込む傾向がみられる。継続した受診や、一人でも多くの方に受診していただくよう勧奨していきたい。

(c) 委員

特定健診受診券が送付された時期が年度当初であったため、既に職場での申し込みが済んでしまい、受けなかったということがあった。送付は4月以前にならないか。

(d) 事務局

受診券の作成を国保連合会に委託しており、納品は4月となる。

(e) 委員

60 歳代は健康不安が少なく、自分の時間もある。体育館の利用も多く、活動的である。どういう場所であれば健診を受けたいかといった調査も良いのではないかと。

(f) 事務局

今年度、人工知能（A I）を用いた分析を行い、生活習慣からどのようなアプローチがよいか、3つのパターンを選別して適切な案内をする。今後はそれらにより、60 歳代に適した受診勧奨が可能となることも考えられる。

(ウ) 「第2次健康づくり伊達21」について

質疑応答

(a) 委員

新型コロナウイルス感染症でいろいろな活動が制限されている中、高齢者だけではなく、全世代にわたり身体機能が低下している。例えば、健診の待ち時間などに、体組成計の測定など、今の自分の筋力を知ることができる機会を考えていただきたい。

また、コロナ禍において活動が再開されているが、安全な活動についての周知徹底をどうするか。ホームページでは情報提供されているが、それがきちんと守られているかが大事である。

市が管理している施設には、チェックリストを通して感染症対策を実施しているか、ということを確認いただきたい。市だけではなく、関係団体も一緒にチェックすることが重要である。

現在、調理実習や調理実習用に貸し館を行っているか。

(b) 事務局

市では今年度実施しないこととしている。

(c) 委員

徹底して監督する方がいればできると思うが、飲食を伴う集まりについては怖い。カラオケも含め、感染症が拡がり始めてから一定時間が経過しており、注意すべきポイントとなるのではないかと。周知をお願いしたい。

(d) 委員

今年度は地域で行う調理実習については、中止することとした。

新型コロナウイルス感染症の終息までは時間がかかりそうであり、この時期をどのように過ごしたらよいかを組織内で協議した。現在、会員のレシピを集め、レシピ集を市民や会員向けに作成する準備をすすめている。

(e) 委員

新型コロナウイルスの感染力や重症度などがわかれば、もっと対応策もはつきりしてくる。まだ1年くらいはかかるのではないかと。

(f) 委員

新型コロナウイルス感染症対策について、チェック用紙を作成し、老人クラブで試行している。チェック用紙を用いると、参加者自身の事前チェックと、管理者も参加者について知ることができる。

(2) 感染症対策事業について

質疑応答

なし

6. 閉会